

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

日本共産党 第28回党大会 綱領の一部改訂を決定 野党連合政権の実現を！ 党創立100周年へ 強く、大きな党を！



市民に熱く訴える尾村県議と3市議

1月17日、中国ブロック一斉宣伝行動の一環として、

中国5県で一斉宣伝 尾村利成県議、3市議がそろって街頭宣伝

尾村利成県議、橋よしあき、吉儀けいこ、田中はじめの3市議会議員が市内で街頭宣伝を行いました。

最初に、橋市議が、「阪神・淡路大震災から25年、災害に強い松江市とする決意を新たにしている。市議会として災害対策を求めていく」と報告しました。

続いて、吉儀市議が、「桜を見る会やIR贈賄疑惑の問題は許せない。今年を、安倍政権を終わらせる年にしよう」と呼びかけました。さらに、田中市議は、



手を挙げて代議員の声援にこたえる檀上手前左から中村、安住、志位、中野、吉川、伊波、嘉田の各氏＝14日 静岡県熱海市（提供：しんぶん赤旗）

中国に対する綱領上の見直しなど、 16年ぶりに綱領を一部改訂

第28回大会は、1月14日から熱海市で開催、18日に綱領一部改定案、中央委員会報告等全ての議案を採択し、新中

央委員会を選出しました。立憲民主・安住国対委員長、国民民主・平野幹事長、社民党・吉川幹事長、沖縄の風・伊波代表、碧水会・嘉田代表、無所属の中村喜四郎衆院議員が挨拶、共闘の進化と広がりを示しました。

第1決議は、安倍政権を終わらせ、総選挙で野党連合政権と党の躍進の両方を勝ち取る展望を明らかにしました。

「党を除く壁」を克服した。たたかいに確信をもち、強く、大きな党を！

第2決議は、日本共産党を除く壁が崩壊した歴史の発展に確信を持ち、強く大きな党をと呼びかけました。

少人数学級の後退を阻止しよう！

「ゆきとどいた教育をすすめる島根の会（事務局・島根県教組）」は、現行の少人数学級の継続をと、週一回の県庁前抗議行動を始め、年末から署名にもとりくみ始めています。1月16日にはJR松江



みしまや上乃木店 署名行動 (1/19)

駅前朝宣伝でチラシを千枚配布。受け取りや反応は良く、立ち止まってチラシに目を通す方も見られました。14日はみしまや上乃木店で、19日にはラピタ本店で店頭署名行動。お子さん連れのお父さんや、お孫さんがおられる方など、すすんで署名に協力してください。1時間合計188筆を集約できました。

1月24日現在、1291筆の集約状況です。署名は2月県議会初日に提出予定です。あと10日を切りました。皆さんのご協力をお願いします。島根県教組書記長 猪俣邦頭

憲法講演会

「檻の中のライオン」 松江開催

1月18日、市民活動センターで「檻の中のライオン」は、どうぞ先生によるやさしい憲法のお話」と題した講演会が、広島弁護士、椋大樹先生を講師に行われました。子育て世代を中心とした実行委員会主催で、若い世代を中心に5名が参加しました。

ぬいぐるみを使い、ライオン



「檻の中のライオン」講演会

（＝権力）と檻（＝憲法）に例え、憲法の基礎、立憲主義・国民民主権・平和主義などを解説する講演は、「今一番わかりやすい憲法の話」と評判で、全国400か所以上で開催されています。森友・加計問題やスクラ疑惑、閣議決定での自衛隊中東派遣などを例に、「権力は乱用されやすく、自分や友達ののために使いたくなる、檻（＝憲法）を壊したいというのが、安倍政権が一貫して行っていること」と解説し、「檻（憲法）に守られていること、有難みを忘れていませんか。私たち一人一人が自分自身や子孫のために、知り、学び、行動しよう」と呼びかけました。